### ◎債務救済措置に関する日本国政府とアルゼンティン共和国政府との間の 二の交換公文

# (略称)アルゼンティンとの二の債務救済措置取極

it.				
			平成	
			三年 二月二十七日	
<b>٩</b>	(外務省告示第二九六号)	告示	二月二十七日 効力発生	ブエノス・アイレスで

○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とアルゼンティン共和国政府との間の交換公文 … ○日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とアルゼンティン共和国政府との間の交換公文 アルゼンティン側書簡 日本側書簡 日本側書簡 付表 3 4 2 目 繰延債務の額 債務繰延べの条件 債務救済措置 債務救済措置の対象 繰延債務の内訳 3 五

アルゼンティンとの二の債務救済措置取極

### アルゼンティンとの二の債務救済措置取極

アル	9	8	7	6	5	4	3	2
アルゼンティン側書簡	協議 :	債務繰延べの第三国より不利でない条件 一-	原契約の継続	原契約に従った債務の決済 一-	銀行手数料	残りの利子の支払 ··········· 一・	延滞利子の支払 一-	債務の支払 一一
	$\cup$	九	九	九	九	八	六	五.

### 記 文)

日

輸

入

銀

行

関

係

**0**)

ح

ア 本

ル

ゼ 出

ン

テ

1

ン

共和

王 債

政 務

府 救

بح 済

0) 措

間 置

0) に

交換

(公文)

関

す

る日本

E

政

府

日

木

側

書

簡

光 玉 月 ン い 光栄を て 二十日及び二十 政 到 和 府 簡 解 を を 有 E 達 0) 代表 確 U 政 もって 認する光 ま た結 府 づす。 背 の بح 啓 代 論 木 L 表 に 関 栄を 使 H 古 基 係 いく は、 に 俼 た と づ き日 しま 有 O) 権 バ 間 ij 更 諸 し す。 に、 で行 ま で 木 F す。 国 開 政 当該 われ 政 府 催 木 使 3 用 Q) 升 11 交 た  $\mathcal{O}$ は 沙 最 代 表 た 者と ブ に 近 衣 7. お 晢 ル 九 **(**) とア ゼン 0) H ŀ١ 交 沙 て 間 八 到 テ + に ル Q) 達 言 ゼ 協 1 九 及 ン共和 ンティ 議 U 年 する にお た次 +

1 関 係 法 係 俼 令 民 務 間銀 に 繰 従 延 方式 つ 行 て **(**以 とら による 下 れ 債務 銀行」と ることに 救 済 なる。 い 措 · う。 置 が 日本 によ ŋ 輸 出 入銀 H 本 国 行 及び Ø) 関

2 (1) 額 は、 繰 九、 ŋ 延 百五十一億千九百三十 三九六、 ベ 5 れ る 三一六円) 儥 務 ) 以 下 と見積も 九万六千三百十六円 繰 延 債 られ 務」と る。 V う。  ${\it \Xi}$ の 総

負 ン う E 繰 次 立 延 銀 債 の 行 債 務 は、 及 務 び 並 北 び T に バ ル タゴ ゼ 4). ン ル テ = 1 ア グ 1 ラン 水 ン カ 共 発 デ 和 共 耴 玉 同 会社 政 技 府 術 が 委員 钒 ア 行 ル 슾 に ゼ 対 ンテ が 銀 し 1 行 T

### (Japanese Note)

Buenos Aires, February 27, 1991

### Excellency,

countries concerned held in Paris on December 20 and 21, 1989. I have further the honour to of the Argentine Republic that were held on confirm the following understanding reached in and of the Governments of the creditor of the Government of the Argentine Republic negotiations between the representatives of the basis of the conclusions reached during the Government of Japan and of the Government the course of the said negotiations: the consultations between the representatives I have the honour to refer to the recent

banks concerned (hereinafter referred to as Import Bank of Japan together with the private rescheduling will be taken by the Export-1. A debt relief measure in the form of laws and regulations of Japan. "the Banks") in accordance with the relevant

billion one hundred nineteen million three sixteen yen (\forall 15,119,396,316). Rescheduled Debts") is estimated at fifteen rescheduled (hereinafter referred to (1) The total amount of the debts hundred ninety-six thousand three hundred and as "the

Argentina, Hidroelectrica Norpatagonica, Argentine Republic, Banco de la Nacion following debts owed by the Government Rescheduled Debts consist of o fi S.A.

け 約 気に掲 いるも の 対 当 U 事 の て 5 に 者 負 う次 限 及 る。 る。 U 保証 の 價 人の から成り、 務 **一**ア 同 意 n を得 ゼンテ そ てそ の 内 1 れらの 訳 ン 共 は 和 こ 負 国 の 政 担 書 を 府 引 簡 が き受 の 原 付 契

- (a) 過 去 に 繰 ŋ 延 ベ 5 れ て ٧١ な い 債 務 で あ つ て、
- (i) 干 た 九 百 払 八 + のも 九年十二月三十一日 0) 以前 に 2 弁済 期 限 から 到
- (ii) 日 か又は 干 ま 九 百 で 到 の 九 来 間 十年一月 するも (両 期 H の E を 含む。 から千 ル に弁 百九 + 済 期 限 年三月三十 から 到 来し
- (b) テ た 取 1 千 極 ン 九 百 に 共 従 和 + 国 つ て 五 政 年十 緑 府 بح ŋ 延 の 一月十二日 間 ベ 5 7: 交換 11 た債 8 に 11 日 務 た書 で 本 あ I M つ 政 7 に 府 とア ょ ŋ 行 ル わ ゼ tt
- (i) 来 L 干 た未 九 百 払 八 のも 十九年十二月三十一日 の 以 前 に 弁 済期 限 が 到
- (ii) 日 か 干 九百 又 ま は で 到 の 九 来するも 間 + 年一月 (両期 *(*) 日 を B 含む。 から千 しに 九 百九 弁 済 + 期 年三月 限 が 到 来し 三十
- (c) ンティ ħ 千九 た 取 百八 極 共 に 和 + 従 九年十二月二十六日 つ 国 て 政 府と 繰 ŋ 延 0) 間 べられ で交換さ た價 に ħ 日 務 た 本 0) 元 書 国 簡 政 本 で に 府 ょ あ بح いり行わ ア つ て、 ル ぜ
- (i) 名 共 さ 和 千 国 11 九 政 百 合 府 八 + 意 及 び関 亡 議 事 年 係 録 Ŧi に 債 月 権 二十日 ょ ŋ 諸 国 勧 告 政 に 3 府 バ れ IJ の た関 代 で . 表 P 者 係 ル 支 に ゼ 払 ょ ン つ 計 テ て 1 画 署 に

and the Comision Tecnica Mixta de Salto Grande (for which the Government of the Argentine Republic will assume liability with the consent of the parties and guarantors to the original contracts) to the Banks, the breakdown of which is shown in the list attached hereto (hereinafter referred to as "the List"):

- (a) The debts not previously rescheduled,
- (i) having fallen due on or before December 31, 1989 and not paid, and
- (ii) having fallen or falling due between January 1, 1990 and March 31, 1991, both dates inclusive;
- (b) The debts rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Argentine Republic on November 12, 1985,
- (i) having fallen due on or before December 31, 1989 and not paid, and
- (ii) having fallen or falling due between January 1, 1990 and March 31, 1991, both dates inclusive;
- (c) The principal of the debts rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Argentine Republic on December 26, 1989,
- (i) which would have fallen due on or before December 31, 1989, according to the relevant payment scheme recommended by the Agreed Minute signed by the

3

價

務

府

行

北

パ

タ

ゴニア

水力

発電

会

社

及

び

ア

ル

ゼ

ン

テ

1

ン

共

和

E

政

が ょ 到 れ ば 千 九 た で 百 八十 あ ろう 九 未 年十二月三十 払 O) ŧ, の 日 以 前 に 弁 済 期 限

- (ii) 月三十 到 に ょ 来 (i) れ U に ば た い Ŧ う で 日 ま 合 あ 九 ろうも で 百 意 の 九 議 間 + 事 の 年 録 (両 に 月 期 ょ ŋ B を含 勧告 EJ か ら千 され な。 た関 九 に 百 九 弁 係 +-済 支 払 期 年三 限 1 圃
- (d) ン れ た取 テ 干 1 カ 極 百 共 八 に 和 + 從 つ 围 九 て 政 年 + 繰 府 ٤ ŋ Ø 月二十六 延 間 ベ 5 で交換され 12 た 日 債 に 務 E た の 本 利 書 国 簡 子 政 府 に で あ ょ ع り行 P つ ル て
- (i) 千 百 に 生 U た も
- (2)う最 電会社 玉 (ii) (1)終 政 たも に 日 を含 的 及 府 いう総 Ŧ の 照 び 九 合 サ ア む で 百 額 ル 九 の ル 後 ١ ゼンテ 及 干 + に 九 グラン 弁 び 年 こ 百 日 済 九 1 期 月 木 O) デ I ン 鸖 限 政 共 E 簡 から H 府 同 Ŋ. O) 到 年三月三十 以 後 及びアル 技術委員 銀 付 来 行、 した 表は 同 北パタゴ か 期 又 会 ア ゼ H ン 並 は B を ぜ テ び 到 ま 含 = で 1 来 に ン む ア テ する ン 銀 K 水力発 共和 1 行 ン共 から Ł 同 生 行 期 玉 O)
- 繰 の 関 延 ベ 係 九 の 当 条件 八十九年十二月三十 局 間 は、 の 合 ---意 方に に ょ お ŋ い 修 て ĵΕ 8 日 ア ル n 以 前 ゼ ること ン テ 1 が ン あ 玉 る 立 の 銀 the

not concerned in Paris on May 20, 1987, and Governments of the creditor countries representatives of the Government paid, and Argentine Republic and of the of

- Agreed Minute mentioned in (i) above; payment scheme recommended by the and March 31, 1991, both dates be falling due between January 1, 1990 inclusive, according to the relevant (ii) which would have fallen or would
- Republic on December Japan and the Government of the Argentine pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of (d) The interest of the debts rescheduled 26, 1989,
- having accrued as at December
- falling due until March 31, 1991, both dates inclusive. January 1, 1990 and having fallen or (ii) having accrued or accruing from
- Comision Tecnica Mixta de Salto Grande, and Hidroelectrica Norpatagonica, S.A. and Republic, Banco de la Nacion Argentina, concerned of the Government of the Argentine verification to be made by authorities Government of Japan and of the Government of between the authorities concerned of the and the List attached hereto by agreement amount referred to in sub-paragraph (1) the Argentine Republic, after the final Modifications may be made to above total
- rescheduling will be stipulated in 3. The terms rescheduling agreements and conditions of the to be concluded

って、なかんずく次の原則を含むものにおいて規定される。府と他方において銀行との間で締結される債務繰延契約であ

- に始まる八回の均等半年賦払によって支払われる。(1)(3) 2(1)(3)にいう債務は、千九百九十六年一月三十一日
- (b) に始 2 まる (1)(a) 八 (ii) □ に いう債 の 均等 半年 務は、 賦払 千九百九十七年一月三十 によって支払 われ る。 — 日
- (c) る。 2 (1) (b) (i) に い う 僓 務 は、 次の **#**|-画に従って支払 わ 12
- セントについては、向に定める方法() 元本の額の百パーセント及び利子の額の九十五パー
- 九十年三月三十一日()利子の額の残りの五パーセントについては、千九百()
- ントについては、心に定める方法()元本の額の百パーセント及び利子の額の七十パーセ
- 面 利子の額の残りの三十パーセントに関し、

between Banco de la Nacion Argentina, Hidroelectrica Norpatagonica, S.A., and the Government of the Argentine Republic on the one hand and the Banks on the other, which will contain, inter alia, the following principles:

- (1) (a) The debts referred to in (a)(i) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 will be paid in eight (8) equal semi-annual installments beginning on January 31, 1996.
- (b) The debts referred to in (a)(ii) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 will be paid in eight (8) equal semi-annual installments beginning on January 31, 1997.
- (c) The debts referred to in (b)(i) of the said sub-paragraph was to be paid or will be paid in accordance with the following schedule:
- (i) one hundred per cent (100%) of the amount of principal and ninety-five per cent (95%) of the amount of interest in the same manner as set out in (a) above, and
- (ii) the remaining five per cent (5%) of the amount of interest on March 31, 1990.
- (d) The debts referred to in (b)(ii),
- (c)(ii) and (d) (ii) of the said sub-paragraph was to be paid or will be paid in accordance with the following schedule:
- (i) one hundred per cent (100%) of the amount of principal and seventy per cent (70%) of the amount of interest in the same manner as set out in (b) above, (ii) with respect to the remaining thirty per cent (30%) of the amount of

i た 日 利 ま 子 で に 0) 百 つ 間 九 い 7 Πī lit 期 Ħ H T を 九 含 H 百 む か ら千 九 ---年六 九 弁 百 月 済 九 三 十 期 + 年 限 六月三十 H が 到 来

来 十一日 U 7 た 利 ま 百 で 子 九 O) ---に 間 年 つ ·ti い 月 て 両 期 は H Ŧ を か ら千 九 含 百 む ル 九 しに 4-百 年 九 弁済 十年 十二月三 <u>+</u> = 期 限 +-月 から 到 Ξ

iЦ = + げら 到 Ŧ 来 ħ 九 百 る た  $\mathbb{H}$ 各 ま 九 か 又は + Þ で 0) 0) \_\_\_ 当初 年 間 到 来 す 月 酮 の 期 弁 る 利子に 済 日 日 期 を か ら干 E 含 む。 つ い 九 て 百 は に 九 弁 + 済 付 期 表 年三月 に 限 掲 が

(e) 従 つ 2 て (1)支払 (c) (j.) 及 わ n び る。 (d) (i) に Į١ う 債 務 は (c) に 定 め る 方 法 に

(2)(a) 用 + さ 九 約 に れ 年 延 る 定 價 十二月 利 X) 務 子 る に 三十 利 率 対 は、 子 L て 率 B に 各 各 等 々 ま 々 の で U の 借 の 当 い Ł 款 間 初 契 の の 八約又は 両期 弁済 بح す る 期 日 各 を 日 含 々 か ら千 0) む 債 務 九 に 百 繰 適 延 八

(b) 適 期 用 日 繰 さ 又 延 は 債 n 干 る 務 利 九 に 百 子 対 率 九 U て付 + は 年 年 表 八 月 に 掲 H げ Ś 0) バ 1 13 ħ ず る セ 各 ン れ ٢ か ΙĮ 遅 بح O) 当 す W 初 る 時 の 弁 か 5 济

4 び ţ, 関 ア 倸 ル の 債 ゼ 再 権 ン 編 諸 テ に 玉 1 関してアルゼンテ 政 府 の の 債 代 務 表 ここ 者 の か 新 ハイン 取 た 極 な結 共和 が 対 論 国 象 に ع 政 達 府 す L る の た 代 ф 埸 表 の 合に 者及 を 含

interest,

i. the amount of the interest having fallen due between January 1, 1990 and June 30, 1990, both dates inclusive, on June 30, 1990,

ii. the amount of the interest having fallen due between July 1, 1990 and December 31, 1990, both dates inclusive, on December 31, 1990, and

iii. the amount of the interest having fallen or falling due between January 1, 1991 and March 31, 1991, both dates inclusive, on each orignial due date mentioned in the List.

(e) The debts referred to in (c) (i) and (d) (i) of the said sub-paragraph will be paid in the same manner as set out in (c) above.

(2) (a) The rate of interest on the Rescheduled Debts, applied for the period between each original due date mentioned in the List and December 31, 1989, both dates inclusive, will be equal to the rate of interest stipulated in the respective loan agreement or in the respective rescheduling agreement.

(b) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied from the original due dates mentioned in the List or January 1, 1990, whichever is the later, will be eight point one per cent (8.1%) per annum.

4. If the representative of the Government of the Argentine Republic and the representatives of the Governments of the creditor countries concerned come to a new conclusion in

7

極の継続又は修正について討議するための協議が行われる。は、日本国政府とアルゼンティン共和国政府との間でこの取

わって確認されれば幸いであります。 本使は、閣下が前記の了解をアルゼンティン共和国政府に代

意を表します。 本使は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬

千九百九十一年二月二十七日にブエノス・アイレス で

日本国特命全権大使 藤本芳男アルゼンティン共和国駐在

アルゼンティン共和国

外務・宗務大臣 ギド・ディ・テラ閣下

connection with reorganization of the Argentine debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Argentine Republic, in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.

I should be grateful if Your Excellency

would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Argentine Republic.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Yoshio Fujimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Argentine Republic

His Excellency Mr. Guido Di Tella Minister of Foreign Affairs and Worship of the Argentine Republic

付

表

以 前 に

八六八、〇三九円	八、七四五、八									21
八四、二〇三	三九二、一	1、四四四、八一四、〇〇〇円   1、四六七、三七〇、二〇三円   三、九一:、二八四、二〇三円	一、四六七、	3COE	八四	二、四四郡				
、八〇七、二九円	六〇. 八	三八、二九円	I OH, IHIL		四八九	四〇七	十五日	Ē	千九百九十一年	
〇九六、五七六日	₩.O.O.	たこと、五七六円	ここでかも	_	四六九	MOT.	井石田		千九百九十年	及び利子
	六四二、一	六五七、四三五円			四六九、	MOt.	十五日		千九百九十年	に基づいて支払われるべき元本
	六六二、九	四六五、九七六円	_ X	_	四六九、	MOT,	士	九月	千九百八十九年	の間で締結された一般借款契約
	六七三、四	九六、七二四	二六五、	, 0000H	四六九	四〇七、	十五日	Ē	千九百八十九年	クゴニア水力発電会社と銀行と
		三〇四、三七六円		H000	四六九	.dO₪	十五日	九月	千九百八十八年	千九百八十一年八月十日に北バ
六八、一九四	1. 配公 , 八	七八、〇九五、二四八円 二、四六〇、八六八、一九四円	上大	九四六円	l irtr	こ、二八二、七七二、九四六円				元本及び利子
一五八、六八八円	t 0,	二七、三八五、七四二円	- <del> </del> +	、九四六円	六八二、七七二、	六八二、	甘	土戸	千九百八十九年十二月	と銀行との間で締結された借款
四八四三四		四八四三円	<b> </b>	1000, 000, 000H	8	, V	t	六月	千九百八十九年 六月	サルトグランデ共同技術委員会
五六一、〇八四円		五六一、〇八四円	九一、一	TOOOE	000,	,00 ,	t	土月	千九百八十八年十二月	千九百七十六年十月二十九日に
五、六四河	二. Eti. 八	五五、三六二、八二五四、二、三七二、八二五、	田田:	시기	五五	11、111年,四年17、八十日				元本及び利子
〇七九、五六一两	大五、〇	九四〇、七三五円	五	八七円		七三九	七日	土戸	千九百八十九年十二月	と担行との間で締結された借款
	七九〇、七五五、	五九八、五九九月	<u> </u>	000PI		七三九	占	六月	千九百八十九年 六月	サルトグランデ共同技術委員会
	ハニホカ	八三、四八百	tt.	· 000円	五七	上元	占	土戸	千九百八十八年十二月	千九百七十五年九月二十三日に
ät	小	干	利		本	元	E	ð	当れの手	ŧ
			झा				3	r F	1 1 1 1	d d

### 書間により行われた取極に従って繰り延べられた債務・千九百八十五年十一月十二日に日本国政府とアルゼンティン共和国政府との間で交換された

21	き方本方で利力	R/A) に基づいて支払われる の数に基づいて支払われる	行との間で締結された債務線延	北バタゴニア水力発電会社と観	表別なる本門	どろれ(CT N質二年に見るF	銀行との間で締結された債務機	ルトグランデ共同技術委員会と「千九百八十六年七月三十日にサ	社がなるときアメルので乗って	号に係るR/A)に基づいて支	れた関係様延契約(CTM前一日本輸出入銀行との間で締結さ	ルトグランデ共同技術委員会と	72207	A) に基づいて支払われるべき 人) に基づいて支払われるべき	入銀行との間で締結された債務	ゼンティン国立限庁と日本倫出	d F	黄海の村尺
		千九百九十一年 二月 一日	千九百九十年 八月 一	千九百九十年 二月 一千九百八十九年十二月三十一		千九百九十一年 二月 一	千九百九十年 八月 一日	千九百九十年 一月 一千九百八十九年十二月三十一		千九百九十一年 二月	千九百九十二年 一月 一千九百九十年 八月 一	千九百八十九年十二月三十一日			千九百九十年 八月 一日	可干	# # #	当のかけずりま
	一七八、九六六、八四八円	10、10世 000円	Ö	〇 一 九	一、〇三人、五七六、六八三円	ガナルナ	二六五、五七九、〇〇〇円	四三、九七〇、六八三円	九五、七三、六五円	五	洼	三元、三五二、〇〇〇円	八四、八二七、九三〇円	四、八八七、〇〇〇円		さ、このこ、カミの円	元本	
	111七、〇六六、二三八円	四1、1四1、0六二円	四一、八七三、六九三円		四六、五七、二三四	こせ、八八〇、四三百円	一儿一八三、二〇四月		三七二、〇六四、五九二円	一四、一天三、天八月		二三五、一六九、五七一円	四八、七二八、八八四	五、五三〇、六四七円	六、〇六二、三五一門		利子	訊
三一九二元九二九三元			の七四、	六四、二五二、四八三円一二一、五二九、八四八円	一、四五五、〇九三、八一五円	型式	\ <u>\</u>	四一六、九三二、四九五円	一、二九七、七九七、二一七円	三五〇: 六二五,		三九、三九五、六三五円	二三、五六、八二 再		九四九	七、三〇二、九三〇円	小計	

## Debts Rescheduled Pursuant to the Arrangements Hade by the Notes Exchanged between the Government of Japan and the Government of the Argentine Republic on Movember 12, 1985

1,455,093,815	416,517,132	1,038,576,683		
393,459,433	127,880,433	265,579,000	1991.01.01	Mixta de Salto Grande and the Banks on July 30, 1986 (R/A for CTM No. 2)
416,932,495	151,353,495	265,579,000	1990.02.01	under the Rescheduling Agreement concluded between Comision Tecnica
43,970,683	0	43,970,683	1989.12.31	The principal and interest pavable
1,297,797,217	3/2,064,592	925,/32,625		
	220	200		(R/A for CTM No. 1)
350.615.388	114.263.388	236.352.000	1991.01.01	Tecnica Mixta de Salto Grande and
358,983,633	122,631,633	236,352,000	1990.08.01	concluded between Comision
371,521,571	135,169,571	236,352,000	1990.02.01	under the Rescheduling Agreement
39,395,625	0	39,395,625	1989.12.31	The principal and interest payable
133,566,812	48,738,882	84,827,930		
30,417,647	15,530,647	14,887,000	1991.02.01	Japan on June 6, 1986 (R/A for BNA)
32,864,000		32,864,000	1991.01.01	Necion Argentina and the EXIM-
30,949,351	16,062,351	14,887,000	1990.02.01	concluded between Banco de la
7,302,930	0	7,302,930	1989.12.31	The principal and interest payable
Total	Interest	Principal	000	Particulars of Dents
en)	Amount (in Yen)		Original	

_					r				_	-
2†		第二号 HIDRONORに係るR/A		サ CTM第二号に係るR/A第二		BTM第一号に係るR/A第二		BNAに係るR/A郭二号		表の内尺
	でに生じた利子)	第二号 (千九百九十年十一月十四日ま)   「千九百九十年十一月十四日ま	でに生じた利子)	サーバー ・	でに生じた利子)	<b>予 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	でに生じた利子)	千九百九十一年 二月二十八日	1	÷ • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
三一四、九四三、二五〇円	ı	一一:、:四六、六四六円		一〇七、九四三、三〇九円		八五、〇八三、四九四円	1	一〇、七六九、八〇一円	元本	
三一四、九四三、二五〇円(二、八六六、〇九四、〇九七円)三、一八一、〇三七、三四七円	七九三、一六六、三、八円	二七、六九〇、七四〇円	1、01年、三七五、三八一円	二六、八九二、六七〇円	九三〇、一〇四、四〇八円	二一、一九七、四四五円	三六、九八三、九七〇円	二、六八三、一五五円	利子	an
三、一八一、〇三七、三四七円	七九三、一六六、三、八円	三八、八三七、三八六月	1. 011年、三世五、三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	一三四、八三五、九七九円	九三〇、一〇四、四〇八円	一〇六、二八〇、九三九円	三六、九八三、九七〇円	一三、四五二、九五六円	小 21	

総 計 一五、一一九、三九六、三二六円

to the Arzangaments Made by the Notes Exchanged Japan and the Government of the Argentine Republion on December 26, 1989	The Principal and Interest of the Debts Rescheduled Pursuant
e Notes Exchanged rament of the Argentine Repu 189	ots Rescheduled Pursuant
blic	

Total	R/A NO. 2 for HIDRONOR	R/A NO. 2 FOR CTM NO. 2	R/A No. 2 for CTM No. 1	R/A NO. 2 FOR BNA	Particulars of Debts
	February 28, 1991 (Accrued Interest up to November 14, 1990)	February 28, 1991 (Accrued Interest up to November 14, 1990)	February 28, 1991 (Accrued Interest up to November 14, 1990)	February 28, 1991 (Accrued Interest up to November 14, 1990)	Due Date
314,943,250	111,146,646	107,943,309	85,083,494	10,769,801	Principal
2,866,094,097	27,690,740 793,166,328	26,892,670 1,027,375,381	21,197,445 930,104,408	2,683,155 36,983,970	Amount (in Yen) Interest
3,181,037,347	138,837,386 793,166,328	134,835,979	106,280,939 930,104,408	13,452,956 36,983,970	en) Total

\*Grand Total ¥15,119,396,316

The principal and interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between Hidroelectrica Norpatagonica, S.A. and the Banks on July 10, 1986 (R/A for HIDRONOR)

1989.12.31 1990.02.01 1990.08.01 1991.01.01 1991.02.01

21,519,848 20,201,000 20,201,000 96,844,000 20,201,000

21,519,848 64,252,483 62,074,693 96,844,000 61,342,062

178,966,848

0 44,051,483 41,873,693 0 41,141,062

306,033,086

3,192,490,930

Total

Particulars of Debts

Original Due Date

Principal

Amount (in Yen)
Interest

Total

(アルゼンティン側書簡)

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。「書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(日本側書簡)

ティン共和国政府に代わって確認する光栄を有します。「本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をアルゼン

敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって

千九百九十一年二月二十七日にプエノス・アイレスで

アルゼンティン共和国

外務・宗務大臣 ギド・ディ・テラ

アルゼンティン共和国駐在

日本国特命全権大使 藤本芳男閣下

(Argentine Note)

Buenos Aires, February 27, 1991

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Argentine Republic the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Guido Di Tella Minister of Foreign Affairs and Worship of the Argentine Republic

His Excellency
Mr. Yoshio Fujimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Argentine Republic

極

商 政 府 業 とア 上 の ル 債 ゼ 務 につ ン テ 1 W て 共 0) 和 債 玉 務 政 救 府 済 بح 措 の 置 間 に 関 の する 交 換 (公文) 日本国

H 木 側 書 簡

い訳 文

の 光 ン い 国 月二十 光栄を 7 て 政 書 解 和 到 府 簡 を 国 達 の 日 を 確 政 U 代 及 も び二十 た 認 ま 表 つ 府 する す。 結 者 て 0) 代 啓 諭 ع 光 本 表 Ŀ に 関 栄 使 者 惎 係 H い は、 を た بح づ 僓 に 有 の き 権 U 更に、 U 間 E 諸 1) ま ま で 木 E で -**j**· E す。 行 政 開 쁰 わ 政 府 催 本 該 12 府 ÷ 使 0) た は 交 O) 代 扣 最 渉 代 表 た 表 者 近 ア に Ŧ 者 の お بح ル ナレ 交 11 ع O) ゼ 百 涉 ア 間 ン 7 到 に ル  $\sigma$ デ --言 達 ゼ 協 1 ル L 及 ン 議 ン 年 くする + テ た に 共 次 1 お 和

1 (1)けた次 で 住 する 契 者で こ 約 以 0) の さ あ 下 取 ħ Ł る 極 價 **0** の た 関 は、 商 総 の 係 務 業上 元 債 背 額 方に 本 権 に 適 及 の بح 者 用 T. 債 W お され 利于 ٠ ٠ 務 以 い で、 -7 る **(以** ア と他 日本 ルゼ 債 F 権 方 国 者 ン 政 に 繰 デ とい 府 お 延: 1 商 が い ン う。 業 保 共 て 俏 険 日 和 務 を 木 E との 引 玉 政 き بح 0) 府 受 総 間 居 企

(a) ŋ 前 債 に 務 恝 者 約 ع 債 さ 権 11 苔 بح 弁 Ø) 済 朋 間 間 7: Ŧ から 九 ---百 釬. を 八 十三年 超 Ž. る 菑 十二月 業 Ŀ の +-價  $\Box$ ょ

> Japanese Note)

Buenos Aires, February 27, 1991

Excellency,

confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations: and of the Governments of the creditor of the Government of the Argentine Republic countries concerned held of the Argentine Republic that were held on 20 and 21, 1989. the consultations between the representatives the basis of the conclusions reached during negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government I have the honour to refer to the recent I have further the in Paris on December honour to

Rescheduled Commercial Japan (hereinafter jointly referred to as "the on the other and insured by the Government of creditors concerned resident in Japan "the Debtors") on the one hand and the corporations of the Government of the contracted between the governmental Argentine Republic (hereinafter referred (hereinafter referred to as "the Creditors") interest on the following commercial the total amount of the principal of (1) The present arrangements will apply Debts"): and debts to t o മട

year contracted before December 10, 1983, w1th a repayment period of more than one to the commercial debts

務

で あっ て、 過 去 に 糴 ŋ 3iE ベ Č, 11 て い な V١ Ł O) に 関 Ų

- (i) 来 干 L た元 九 百 八 本 及び 十九年十二月 利 子 で 未 三十一日 払 O) Ł の 以 O) 百 前 パ 17. 1 弁 済 セ ン 期 限 が 到
- (b) (ii) との 上の債務 十一月十二日に 三 十 日本国 した Ŧ 間 九 で 交 ħ に 政 か 日 百 換さ 又は まで つ 府 カ ķ١ が + ての 到来 れ 保険 業 日本国政 0) 年 間 た書簡 價務 を引 する (両 月 價 府 元 期 により行 救 き受けたアル 済 本及び利子 とアルゼンティ H E 措置 を含 か 5 む。 千 わ に 関 n 九 た取 ゼンテ し千九 **(**) 百 に弁 百 九 極 ン パ +-共 百 1 1 済 に 和 ンの 従 セ 期 年三 八十五年 国 ン 限 って 政府 ١ 商 が 縔 到 A
- (i) 来 干 九 た 百 元 八 木 + O) 儿 百 年十二月三十一日 パ 1 セ ント 及 U 利 以 子 の九 前 に 弁済 +.  $\overline{h}$ 期 バ 1 限 が セ 到

ŋ

延

5

陌

Ŀ

*(*)

務

に

関

- (ii) 七十 三 十 したた Ŧ パ 九 か 1 日 百 又は ま セント 九 で + 到 の 年 来す 間 (両 月 る 元 期 本の百パー H B を含む。 か 5 Ŧ 九 セ 百 に ント及び 九十一 弁済期 年三 利 限 子 が 到月 の
- (c) 十二月二十六 上 の 日 本 債 の べら 国 間 務 政 で に つい ħ 交 府 日 換 た が n's さ 7. 保 に 業上 Ħ 0) 険 た 本 價 を 国政 引き 0) 書 務 價 簡 救 済措 受け によ 務 府とアル に り行 置 関 た に ア わ せ ル 関 ħ ン ゼンティ し た取 千 テ 1 九 極 ン共 百 ン に 八 従 和 + の つ 国政 jı 商 て 年 業

not previously rescheduled, between the Debtors and the Creditors, and

- not paid, and principal and interest having fallen (i) one hundred per cent (100%) of the on or before December 31, 1989 and
- March 31, 1991, both dates inclusive; falling due between January 1, 1990 and principal and interest having fallen or (ii) one hundred per cent (100%) of the
- concerning the debt relief measures with Government of Japan and the Government of made by the Notes exchanged between the the Argentine Republic on November 12, 1985 rescheduled pursuant to the arrangements insured by the Government of Japan, respect to the Argentine commercial debts (b) With respect to the commercial debts
- on or before December 31, 1989 and not paid, and principal and ninety-five per cent (95%) of the interest having fallen due (i) one hundred per cent (100%) of the
- due between January 1, 1990 and March 31, 1991, both dates inclusive; and principal and seventy per cent (70%) of the interest having fallen or falling (ii) one hundred per cent (100%) of the
- rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the concerning the debt relief measures with the Argentine Republic on December 26, Government of Japan and the Government of insured (c) respect With respect to the commercial debts to bУ the the Argentine commercial Government of Japan, debts

- (i) ょ n さ 和 Ŧ に千 ば千 n E 九 た 政 百 五 九 九百八十九年十二月三十 合意識 たであ 府 八 百八 及 + 1 CK 耶緑 ろう元 セ 叫 年 九 係 Ŧi 年 倩 月二十 水本で ょ 権 り勧 諸 未 月三十 E H 告さ 払 政 に 0) 府 日 の IJ H た 代 で O) 関 以 以 表 ア 0) 前 百 前 係 者 ル 支払 に ゼ 生 1 弁 ょ ン じ 済 テ セ 計 つ ント た 期 画 7 4 限 に
- (ii) 到 济 百 三 十 九 期 来 ょ (i) + 月一 Ù 限 和 たであ ば 一日ま い 年 日 干 う 到 九 合 三月三十 来 以 での 百 ろう元 後 意 た 九 議 同 か 間 + 專 又は 年一 一日ま 圳 木 B の įπ 月 到 期 Ł 百 を でに 日 来するも 含 E ŋ バ を含 む。 Ì 勧 (同 セ から千 ント さ O) 期 生 n じ 九百九 た関 Ø) 日を含む 及 七十パ に た び 弁済 利 干 係 + 九 子 支 期 1 で 百 払 Ŧ 年三 九 限 セ 弁 九 + が
- (a) の 七円) 四十七万三千三百十七円 国 いては、 ょ 繰 って契 (1) 額 K 延 (a) ル 商 (二七、 (i) に 業 二千七百七万九千四百二十九合衆国 入約さ また、 及び ょ 債 次 っ の 務 نع れ T (ii) は、 合 た債務 に お 契 衆国 約 ŋ いう元 九、 E と見 さ 本 K に 11 門 本及び ル つ 獖 te に いて もら によって も よって契約さ O) は、 利 から成 子 る。 二百 契約 九 **0**) 総 る。 衆 3 + れ 額 は、 たも れ 四七三、 縔 た價 億九 ۴ 延 ル 日 而 O) 六十 干 本円 務 及 業 に Ξ 九 僨 Ů. 合 セ 百 務

る。

O 七

四二九・六〇合

玉

۴

ル

で

(2)

- at December 31, 1989, and countries concerned in Paris on May 20, and of the Governments of the creditor 1987, and not paid and ninety-five per cent (95%) of the interest accrued as Government of the Argentine Republic signed by the representatives of scheme recommended by the Agreed Minute according to the relevant payment on or before December 31, 1989, principal which would have fallen due (i) one hundred per cent (100%) of the
- or falling due until March 31, 1991, both dates inclusive. from January 1, 1990 and having fallen and seventy per cent (70%) of the Agreed Minute mentioned in (i) above payment scheme recommended by the would be interest having accrued or accruing inclusive, according to the relevant principal which would have fallen or 1990 and March 31, 1991, both dates (ii) one hundred per cent (100%) of the falling due between January
- consist of debts contracted in Japanese amount of the Rescheduled Commercial Debts is and in United States dollars. estimated as follows: The Rescheduled Commercial Debts The total yen
- for hundred and seventeen yen (\forall 21, 199, 473, 317) billion one hundred ninety-nine million United States four hundred seventy-three thousand three interest referred to in sub-paragraph (1)(a)(i) and (ii) above is twenty-one (a) The total amount of the principal twenty-seven million seventy-nine the debts contracted in Japanese yen, four hundred and twenty-nine dollars and sixty cents and

- (h) + ょ ては、 っ 七万八千六百五 (1)て (b) 契約 (i) 及 千三百七万四千八百九十一合衆国ド また、 さ び 〇七四 (ii) に 合衆国ド れた債 い 円 ・う元 務 ルに 八 に 九 ر-本及び利子の総 ょ 11 ~) て = は、 て契約され Ti. 百三十三 合 衆 八 額 玉 ti ル た は ۴ 八十五 價 八 億 ル 務 千二百 H 本 バ〇 に 4? 円 で つ Ŧi あ ン W
- (c) よっ (1)て (c) (i) 及 契約された債務については、 + 四円 び(ii)に 八、 ٧١ う元本及び利子の 五〇七、 〇三七、 八十五億七百三万七 総 二一四円) 額 は、 本 で 円
- (3)ティ 府 の (2)関 ン (a) 係 共 和 (b) 局 国 及 間 政 び 府 (c) 0) 合 に の 意により修 関 いう総 (係当)局 額 は、 が 行 正され う最 日 木 国 ることが 終 的照 政府 合の 及び あ 後に アル る。 ゼ 両 政 ン
- 2 (1) するよう要 俼 銀 アル 本 権 国 者 行 に対 を通 ゼン 政 府 Ü, に 請 テ 1 通 す 告 べきも 延 下 ン する。 記 共 旓 業 (4)和 O) 價 *1*7. E 掲 務 政 以 げる 0) 府 下 弁 は 支払 済期 「支払計 ア 間 ル 計 を 画 ゼ であ 画 そ ン れ テ 1 بح に つ 従 い T ン う。 價 共 つ て延長 務者 和 国 が

- (US\$27,079,429.60) for the debts contracted in United States dollars.
- (b) The total amount of the principal and interest referred to in sub-paragraph (1)(b)(i) and (ii) above is thirteen billion three hundred twelve million eight hundred seventy-eight thousand six hundred and five yen (\footnote{\footnote
- (c) The total amount of principal and interest referred to in sub-paragraph (1)(c)(i) and (ii) above is eight billion five hundred seven million thirty-seven thousand two hundred and fourteen yen (¥8,507,037,214) for the debts contracted in Japanese yen.
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2)(a), (b) and (c) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Argentine Republic, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 2. (1) The Government of the Argentine Republic will notify the Government of Japan, through the Central Bank of the Argentine Republic, of the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below in accordance with which the Debtors should request the Creditors to extend the repayment periods of the Rescheduled Commercial Debts (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

- (2)払計 じて債 ア 画 権 に ゼ 者に 従 ン テ W 支払 日 ィン共 本 円 でアルゼンティン共和 和 また、 国 政 府 債務 は 者が支払うことを確 繰 延 陌 業 国 價 中 務 央銀 の総 行を通 額 保 を 支 す
- (3)をとる。 国において わ れ 日 本国 る支払により決済さ 政 施 府 行 は され 而業上 てい る関係法令の ħ の関係債 ることを容 務が 範囲 易に 支払 する 内 計 で 画 ため、 に従 可 能 いって行 な措 H 木 置
- (4)(a) 年 一月三十 1 る。 (1) (a) (i) 日 (b) に (i) 始ま 及び る八 (c) (i) 回の均 に いう債 等 半 務 年 は 賦 干 払 九百 により支 九 + 払 六
- (b) 年 わ n 一月三十 1 る。 (1) (a) (ii) 日 (b) に (ii) 始ま 及び る (c) (ii) に Л 回 の均 いう債 等 半 務 年 は 賦 Ŧ 払 九百 に ょ り支 九 + 払 七
- 3 (1)う。 ろ い て、 により ア ル 当該 ゼンテ 算 債 定 さ 務 ィン共 れ が る利子を 決済され 和 围 政 てい 府 次 の は、 ない 計 画 繰 限 に 延 従 ŋ 商 業 つ て (2) 儥 に定めるとこ 價 務 の各 権 者に支払 Þ に つ
- (a) 行われる。 最 初 の利子 の 支払 は、 Ŧ-九 百九 + 年二月二十 八 日 に
- (b) 年 最 月三十一 初の支払 日 の後に引き 及び 七月三十 続 き 行わ 日 れる利子 に 行 わ れ · の 支 る 払 は 子 率 毎
- (2)(a) 繰 延 商 業 價 務 に 対 U て 適 用 さ れ る 支 払 計 画 Ŀ 0) 利

- the Debtors pay, the total amount of the Rescheduled Commercial Debts to the Creditors Republic will pay through the Central Bank of in Japanese yen in accordance with the Payment the Argentine Republic, or will ensure that (2) The Government of the Argentine
- commercial Japan, to facilitate the settlement of the relevant laws and regulations in force in possible measures, within the made in accordance with the Payment Scheme. The Government of Japan will debts concerned by the payment to scope of the

be

- January 31, 1996. equal semi-annual installments beginning on of paragraph 1 will be paid in eight (8) sub-paragraph (1)(a)(i), (b)(i) and (c)(i) (a) The debts referred to in
- semi-annual installments beginning (1)(a)(ii), (b)(ii) and (c)(ii) of paragraph 1 will be paid in eight (8) January 31, (b) The debts referred to in sub-paragraph 1997. 9
- commercial debts concerned to the extent that sub-paragraph (2) below on each of the interest to be calculated as described in Republic will pay to the Creditors, the 3. (1) The Government of the Argentine they have not been settled, in accordance with following schedule;
- be made on February 28, 1991; and (a) The first payment of the interest will
- interest after the first payment will be made on January 31 and July 31 each year. (d The consecutive payments of the
- Rescheduled Commercial Debts applied for rate of interest on the

^ルゼンティンとの二の債務救済措置取極

約され る。 引金 は、 セ 能 ン な **|** 利 日 H 本 年 價 円 加 円 利 務 え 長 に に た 期 ょ に年 つい ŧ 最 つ て の 優 لح 〇・三パー 週 て 契 は、 貸 約 出 さ 金 適 ま 12 た、 用 利 t: 債 セント 可 年 能 合 務 衆国 な 利 17 を 口 う ンド 加 ۴ に 61 え ル 年 7 た に ン 0 は Ł 銀 ょ って = 行 の 適 パ ع 間 用 す 取 契 1 नि

- (i) ع W 日 う。 B T 日 本 適 本 円 以 用 国 長 بع 下 の銀 期 さ は、 れ 「基準 最 行 優遇貸出 る こ 8 に 0) より 日 の 書 を 」と総称する。 簡 意 摒 金 の 年一月三十 利 味 中 いする。 ) 以 で用 下 い る 最 とき に 日 優 最 及 遇 は 優 び 金 遇 七 い 利 月三 金 つ 利 で
- (ii) う。 の ょ る六 を 口 意 ン 箇 بح 味 ン 1: す 月 銀 は ン る。 *(*) 銀 貸 Z 間 行 出 ili (J) 間 搨 甫 拟 m 引 お O) 金 L t ja 利 J い B 7 ٦: **(**以 銀行 用 O R F い によ る بح ---U と L ŋ き 7 I 適 合 は B 衆 用 い 0 さ 玉 7) R で れ K ŧ بح る ル
- (iii) R n 能 て 各 基 で 下 最 あ 準 な 優 金利 る い 遇 В 限 金利又 に 特 り、 始 定 まり 期 んは か 間 L つ、 次 0) لح 当該 B 基準日 いう。 0 最優 R は、 *(*) 遇 前 に 金 関 日 利又 お 係 に い 債 終 は て 務 わ Ø) から る 4 I 決 期 適 В 済 間 用 0
- (b) 務が 決済 可 金 支 能 の 利 払 関 な 特 利 な ゎ 係 定 利 期 子 n 債 子 務 間 率 な は 率 の の に を ま 額 乗 ま に 適 当 に 用 じ つ īij 7 経 該 い 能 算 過 金 て 出 利 支 な U 払 最 さ た 特 優 n 日 定 わ 遇 数 期 n る 金 及 間 る 利 び に 利 日 お 子 年 当 日 0) W 当 利 た て 額 ŋ は 又 ŋ 該 **(7)** 適 の債未

the Payment Scheme will be nought point three per cent (0.3%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (per annum) for the debts contracted in Japanese yen and nought point three per cent (0.3%) per annum above the applicable London inter-bank offered rate (per annum) for the debts contracted in United States dollars.

- (i) The Japanese yen long-term prime lending rate (hereinafter referred to as "the prime rate") means, whenever used in this Note, the rate applied as such by banks of Japan on January 31 and July 31 each year (hereinafter jointly referred to as "the base dates").
- (ii) The London inter-bank offered rate (hereinafter referred to as "the LIBOR") means, whenever used in this Note, the rate applied as such for six months lending in United States dollars by banks in the London Inter-Bank Market on each of the base dates.
- (iii) Each prime rate or LIBOR is applicable only during the period beginning on the base date for that prime rate or LIBOR and ending on the previous day of the next base date (hereinafter referred to as "the rate fixation period"), insofar as the debt concerned remains unsettled.
- by the product of the period will be calculated by multiplying rate fixation period the debt has not been settled in the said the amount of the unsettled debt concerned respect <u>0</u> The to a particular rate fixation amount of interest to and number of the days applicable be paid with

三百六十五 L I B 0 R で除して算定される。 (年利) に〇 ・三パー セ ン ۲ を 加 えたも *o*) を

- (c) の各 合に 関 は、 係 Þ に 債 支払われ 務 つ いて算 が — の 金利 定された利子の る利子の 特定期間 額 は、 を超 額 関 を合 係する金 えて未決済 計 し たも 利 であ 特定期 のと る 間 ተ<u>ፈ</u>
- (d) 延し た利子率 業債務に対 アルゼンティン共 た場 合 に よって支払 する利子率(年 に は、 未払 和国政 う。 額 か 利 府 ら生ずる は、 に年ーパー 支払計 遅延 画上 利子を、 セント の支払 を 繰 加 延 が え商 遅
- (3)税 及び課徴 支払 われ 金 る利子に は、 課さ ついては、 れな N ア ル ゼ ンティ ン共 和 国 の 租
- 4 は、 れ、 は、 1 次の計画に従って支払われることが確認され 1 干 (1) (b) (b) 百九十年三月三十一日 (i) (ii) 及び(c) (ii) 及 び (c) (i) に にい ţ, う利 う利 に支 子 子 O) *o*) 払 残りの三十パ 残 われること ŋ <sub>o</sub> 五 バ る。 1 1 が セン 確 セ 認さ ۲ ٢
- (i) ては、 の間 千 (両 九百九 干 九百 期 日を + 九 年一月一日 十年六月三十日 含む。 に弁済 から千 九百九 期 限 が 十年六月三十日 到 来 Ù た 利子に ま つ で
- (ii) での 九百 間 亢 + 両 年七 期 日 を含む。 月一日から千九百九十年十二月三十一日 に弁済期 限 の 到 来 L た利 子 に

- daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the applicable prime rate or LIBOR (per annum) with the addition of nought point three per cent (0.3%) by three hundred and sixty-five (365).
- (c) In case where the debt concerned has remained unsettled beyond one rate fixation period, the amount of interest, to be paid will be the total of the amount of interest calculated with respect to each of the rate fixation periods concerned.
- (d) In case where any payment under the Payment Scheme is retarded, the Government of the Argentine Republic will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest on the Rescheduled Commercial Debt (per annum).
- (3) The interest paid will be free and clear of all taxes and duties of the Argentine Republic.
- 4. It is confirmed that the remaining five per cent (5%) of the amount of the interest referred to in sub-paragraph (1)(b)(i) and (c)(i) of paragraph 1 was to be paid on March 31, 1990, and that the remaining thirty per cent (30%) of the interest referred to in sub-paragraph (1)(b)(ii) and (c)(ii) of paragraph 1 was to be paid or will be paid in accordance with the following schedule:
- (i) The amount of the interest having fallen due between January 1, 1990 and June 30, 1990, both dates inclusive, on June 30, 1990,
- (ii) The amount of the interest having fallen due between July 1, 1990 and December 31, 1990, both dates

簡

の 記

規

定

に 画

前

0)

計

銀 支払 行手数料 計 画 は に従って行 請 求さ われ れ な る商 業 の 関 係債 務 の 決済に 伴う

6 決済 債 置をとらなかった 債 者に する 儥 務 務 者 支払 の総 ため が支 う。 額 P 払 ル を 計 場 せ 債 画 合に ン 務 に 者 テ 従 は、 1 に つ 91 て ン 縔 t) ア 共 和 つ ル 延 て支払 ゼンティ E 陠 に 業 債 お 計 い 務 ン共 て を 画 必要 に 構 従 成 和 ٤ する 国 さ B 政 債 府 11 本 る措 は、 円 務 を で

7 除 な vi < 関 ほ も 係 契 の は、 約 引 O) 関係 条 き 件の 続 き 契 うち 約 滴 用 の当 5 3 れ 事 O) 書 背 ること 簡 間 で に 別段 かち お 確 い T 認 の 合 さ 特 に 意 菺 る が 及 あ され る 揚 合 て を い

8 ょ る で 價 ŋ あ ア 有 る ル 利 僨 ゼ ンテ な 柝 条 与 背 え 件 に 1 を 5 対 ン 与え n し 共 僨 る 和 条件 た場 務 E 救 政 合に 济措 より 府 は 不利 は、 置 に い でな 当該 つ すり (I ti 第三国 て 2 い か 条 O) 件 (4) 第三国 を の に 儥 定 居 権 住 め U) 者 者 る 居 であ 条 に 住 件 直 者

> fallen or falling due between January inclusive, amount of the interest having on December 31, 1990, and

inclusive, on each due date stipulated

l, 1991 and March 31, 1991,

both dates

in the relevant Notes.

(iii)

千 い

九

百九

+

月

か

ら千九百

年三月三十

て

九

百

九

+

年

十二月三十一日

で

の

間

を含

弁済

期限 九十

来

た

か又

は B

到 ま

来

する

利

子 両

に 期 年

つ 日

い

て

は、 む。 日

関

係 に

の

書

簡

に

定 が

め 到

5

ħ し

る

各

Þ

provisions of the relevant Notes be paid in accordance with deferment of the payment payment schedule above is retarded will interest in case any payment under the interest mentioned above and the late The interest accruing from the of the the

settlement of the commercial debts concerned 5. No bank charges incidental to the made. in accordance with the Payment Scheme will be

the of such debts to the Creditors on behalf of Argentine Republic will pay the total amount with the Payment Scheme, the Government of the Rescheduled Commercial Debts in accordance the settlement of any debts composing the as are required in the Argentine Republic If the Debtors fail Payment Scheme. Debtors in Japanese yen in accordance with to take such measures

conditions of the contracts concerned measures, the Government of the Argentine paragraph country terms and conditions more favourable accords to creditors resident in any third 8. If the Government of the Argentine Republic upon by the parties to the contracts concerned remain applicable, unless otherwise agreed specifically referred to in this Note will 7. It is confirmed that the terms and than those referred to in sub-paragraph (4) 2 with regard to debt not

ちに与える。

9 は、日び関係 む。 極の継続 ア ル 日本国政府とアルゼンティン共和国政府との間 の 債権 ゼンテ 再編に 又は修正に 諸 国 1 関してアルゼンティン共和 ンの 政 府 つい 價 の代 務 て討 表者が新たな結論 つこの 議するための 取極が対象とする債 協議 国政府 に達し から 行 の 代 た場合に わ で 表者及 この 務を n る。 取 含

代 わって確 本使は、 認 閣 下が、 され 11. ば幸 前記の了解をアルゼ い であります。 ンテ 1 ン共和国 政府に

つ て 本 · 使 敬意を表します。 は、 以上 を申し 進め る に 際 Ų ここに 重ねて閣下 に 向 か

千九百九十一年二月二十七日にブエノス・アイレス で

アルゼンティン共和国駐在

日本国特命全権大使 藤本芳男

アルゼンティン共和国

外務・宗務大臣 ギド・ディ・テラ閣下

Republic will forthwith accord to the Creditors the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.

9. If the representative of the Government of the Argentine Republic and the representatives of the Governments of the creditor countries concerned come to a new conclusion in connection with reorganization of the Argentine debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Argentine Republic, in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Argentine Republic.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Yoshio Fujimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Argentine Republic

and Plenipotentiary of Jap to the Argentine Republic His Excellency Mr. Guido Di Tella Minister of Foreign Affairs and Worship of the Argentine Republic

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。「書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(日本側書簡)

ィン共和国政府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をアルゼンテ

千九百九十一年二月二十七日にブエノス・アイレスでかって敬意を表します。本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向

アルゼンティン共和国

外務・宗務大臣 ギド・ディ・テラ

日本国特命全権大使 藤本芳男閣下アルゼンティン共和国駐在

(Argentine Note)

Buenos Aires, February 27, 1991

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Argentine Republic the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Guido Di Tella Minister of Foreign Affairs and Worship of the Argentine Republic

His Excellency
Mr. Yoshio Fujimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Argentine Republic

(参考)

返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、我が国に対するアルゼンティンの債務の元本及び利子のうち一定のものにつきその